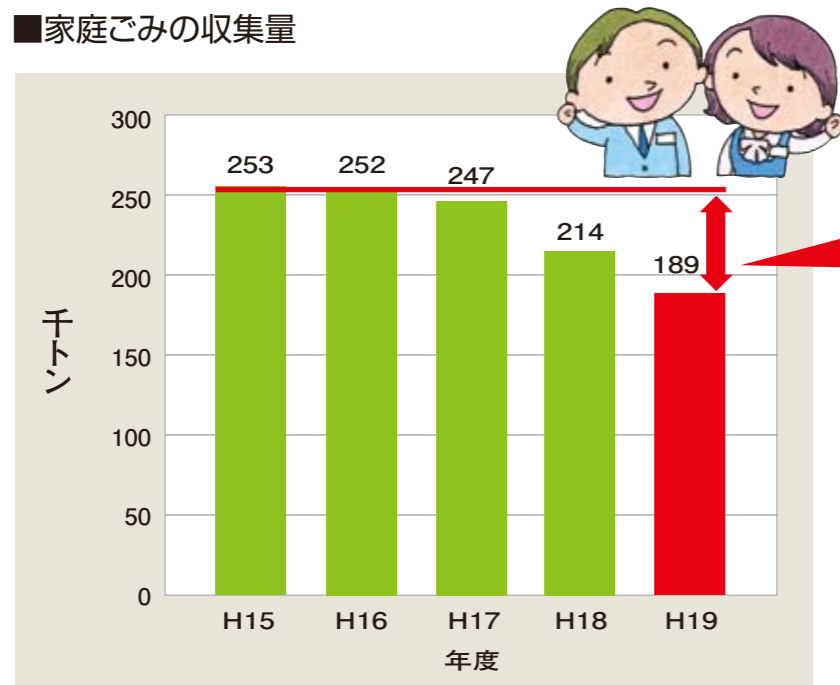


# 北九州市 ごみレポート 2008 (平成19年度実績)

## 環境モデル都市北九州。100万パワーの環境力!!

『家庭ごみ収集制度見直し(平成18年7月実施)』後、市民や事業者の皆さんのご協力により平成19年度は、目標を大きく上回る家庭ごみの減量25%、リサイクル率30%を達成しました!

### ■家庭ごみの収集量



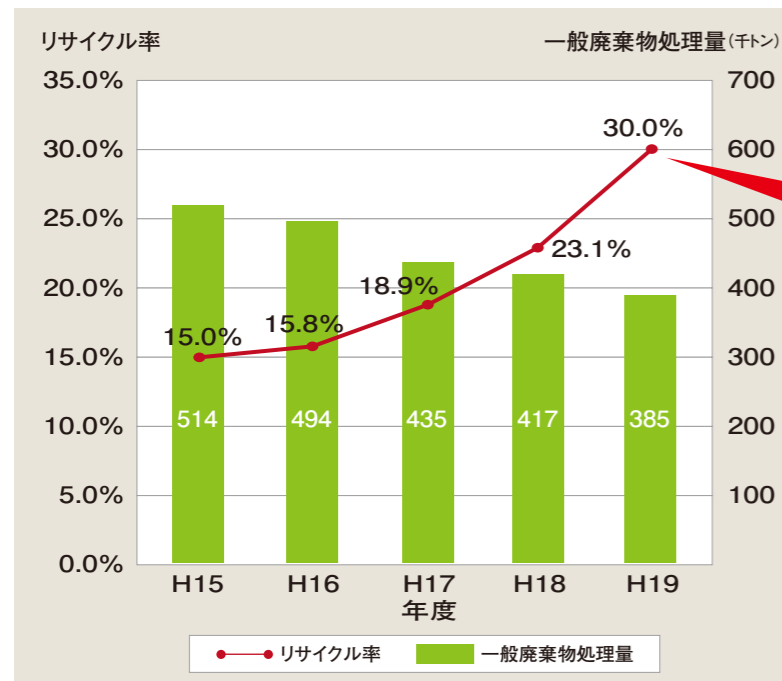
やっほね!

**家庭ごみ収集**  
**約25%減量達成**  
目標/20%減量(平成15年度対比)

平成19年度の家庭ごみ量は、平成15年度に対して、約6万4千トン減少しました

(参考)市民1人1日あたりのごみ排出量  
平成15年度 705グラム  
↓  
平成19年度 536グラム(▲24%減量)

### ■リサイクル率と一般廃棄物処理量



**リサイクル率**  
**30%達成**  
目標/25%(平成15年度対比)

平成19年度のリサイクル率は、平成15年度の15%から上昇し、目標を超える30%を達成しました。

一般廃棄物処理量は、家庭ごみ・粗大ごみ・自己搬入ごみ・道路清掃や不法投棄から出たごみの合計です。

ごみ減量・リサイクルによる二酸化炭素削減効果 約3万5千トン!

Q イメージがわからないんですけど…。そんなにすごい事なんですか?

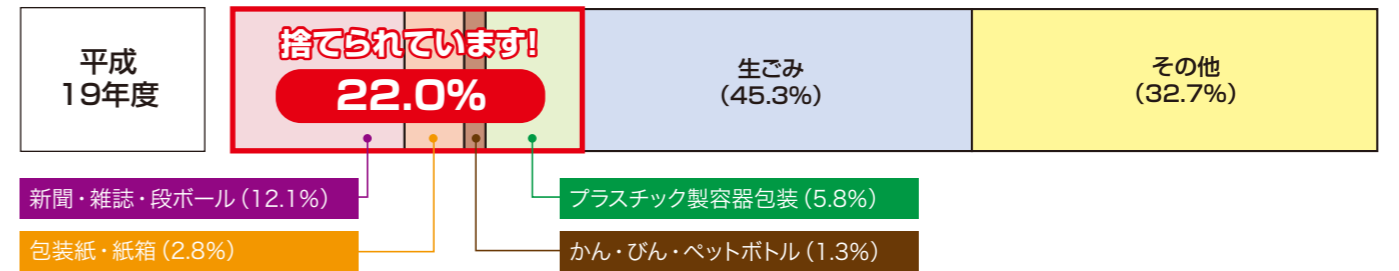
A ごみ処理に伴って排出される二酸化炭素の量が、平成15年度と比べて約3万5千トンも削減できました。これは、スギの木約250万本が1年間に吸収する量に等しく、森林面積にすると約30km<sup>2</sup>(北九州空港島の約8個分)に相当します。市民の皆さんの身近なごみの減量やリサイクルへの取り組みが、地球温暖化防止に大きく役立っています。



皇后杉(八幡東区) 権現山北面に樹齢250年を超える老杉が林立し、神功皇后の伝説にちなんで「皇后杉」と呼ばれています。

家庭ごみの中にはまだ、約2割の資源化物が入っています。まだまだごみは、減らせます!!

### ■家庭ごみ指定袋の中のごみの内容 ※重量ベース、平成19年度組成調査より



一層のごみ減量・リサイクルを進めるため、市民の皆様にお願ひがあります。

それは3Rの実践です!  
リデュース・リユース・リサイクル

- ①物を大切に使う、無駄な買い物をしないうなどごみそのものを出さない工夫(リデュース)
- ②すぐ捨てるのではなく洗ったり直したりして繰り返し大切に使う(リユース)
- ③どうしてもごみになるものは、大切な資源に活かせるように分別する(リサイクル)

